

世界農業遺産を守れ！！害獣を産業に大転換「イノシシ特産化プロジェクト」事業

概要

生息域が拡大し、被害の広がる能登半島のイノシシについて、有害鳥獣としてではなく、衛生的な施設で、食肉としての活用を図る。食肉処理業の許可（H27.10.14）を取った施設での試験的な生産を開始した。H27年度中には107頭を食肉に転換できた。

事業の内容

事業の内容

- | | |
|------------------------|----------------|
| ① 獣肉の取り扱い技術の取得 | ④ アドバイザーの活用 |
| ② 獣肉処理施設の設置（H27.10.14） | ⑤ 普及イベントの開催 |
| ③ 広域的な個体確保の確立 | ⑥ HP製作・ロゴの商標登録 |

総事業費

12.1百万円

ポイント

- ① 2市3町からのイノシシ搬入の流れを構築
- ② 他の獣肉処理施設との連携により、ネットワーク・技術の共有



事業の成果

- ① 能登半島で初めての獣肉処理施設設置により、精肉の販売を開始した。
- ② 近隣1市3町との連携により、多くのイノシシを流通への流れに乗せた。
- ③ 市内外で、飲食店でのメニュー化が進み、特産化への足掛かりができた。

石川県羽咋市

【施設開業】



【販売開始】



【調理講習】

